

# ママの心と、 記者の目で。あべ祐美子の政策

## 子ども・若者の育ちを支える

子ども・若者が豊かに育つ社会づくりは、私が政治家に転身した原点です。

- 妊娠・出産・子育てに関わる負担の軽減
- 学校の教員不足解消と待遇改善
- いじめ・不登校対策と学びの多様化
- 大学や専門学校進学への給付型奨学金を拡充

## 長寿社会に安心を

医療や介護、教育、保育、障がい者福祉、住宅などのベーシックサービスを充実します。

- 介護・福祉人材の待遇改善
- 成年後見制度の利用促進
- ヤングケアラー・ビジネスケアラーへの支援

## 平和・防災・暮らしの安全

日常を一瞬で壊す災害、事故、犯罪などから守ります。

- 羽田空港の都心ルートの見直し
- マンション防災の促進
- 避難所等へのペット同行避難
- 専守防衛と、水・食料・エネルギーなど総合的な安全保障の強化

## ひとから始まる経済再生

ひとりひとりの可能性を引き出すことが、労働の付加価値を高め、個人消費の拡大や少子化対策にもつながります。

- 食料品ゼロ税率などで家計を支援
- 望まない非正規から正規へ。雇用の転換を促進
- 若手研究者の待遇を改善、研究のすそ野を拡大
- フリーランス支援とインボイス制度見直し

## 誰もが自分らしく

不寛容な社会は分断と孤立につながります。それぞれの「幸せ」の形を尊重し合う、強くしなやかな社会を。

- ファミリー・パートナーシップ制度の導入
- 選択的夫婦別姓制度の早期実現
- 包括的差別禁止法の制定
- 若者の悩みに応えるユースクリニック設置

## 島の暮らしと産業

東京の島々の多様な魅力を発信するとともに、医療や福祉、教育、産業など島の暮らしを支えます。

- 離島の重要性和各島の魅力の発信
- 交通や物流の安定的運用のためのインフラ整備
- 島内からの医療アクセスの改善
- 住宅確保や再生エネルギー導入

# 新政権交代で 新しい未来へ

あなたとともに、未来を変えていきます。  
子ども・教育・雇用を支え  
多様性の尊重、福祉と医療の充実も。  
そして平和で安全な社会を次世代へ。

私は政治家の家系に生まれたわけでも、裕福な家庭に育ったわけでもありません。新聞記者として社会の理不尽に憤り、ソ連崩壊後の東欧で働きながら平和を想い、地方議員として弱い立場のひとに寄り添い、自らの子育てや、親の老いと向き合ってきました。現実には、重く、深い。だからこそ、政治のちからで、ひとの暮らしを支えたい。

【阿部祐美子プロフィール】1964年東京都生まれ。岡山大学法学部卒業。地方紙記者、在ポーランド日本大使館勤務、教育専門紙記者。品川区議5期、東京都議1期、都議会立憲島しょ振興調査会事務局長。行政書士、品川消防団第6分団班長。好きなものはアート鑑賞、旅。高校で弓道、大学で三味線。夫と息子の3人暮らし。



立憲民主党

あべ  
祐美子  
ゆみこ